

しま地域だより

南部広域行政組合



ごみ処理施設建設候補地 西原町小那覇地区 位置図



最終処分場建設候補地 八重瀬町新城・具志頭地区 位置図

南部広域行政組合では、3市3町（糸満市、豊見城市、南城市、八重瀬町、与那原町、西原町）のごみ処理施設整備事業及び最終処分場整備事業に取り組んでおり、両事業ともに令和5・6年度の2年間で建設候補地を決定する方針で進めてきました。

両事業の候補地については推薦地の調査等業務を実施し、令和6年7月までに建設候補地が内定されました。

内定後は、地域住民や地権者に対して説明会等を開催し、内定された候補地における両事業の推進について承認が得られました。

地域住民等の合意が得られたことから、令和7年1月21日に環境衛生市町村理事協議会を開催し、ごみ処理施設整備事業は「西原町小那覇地区」、最終処分場整備事業は「八重瀬町新城・具志頭地区」が建設候補地として可決されました。

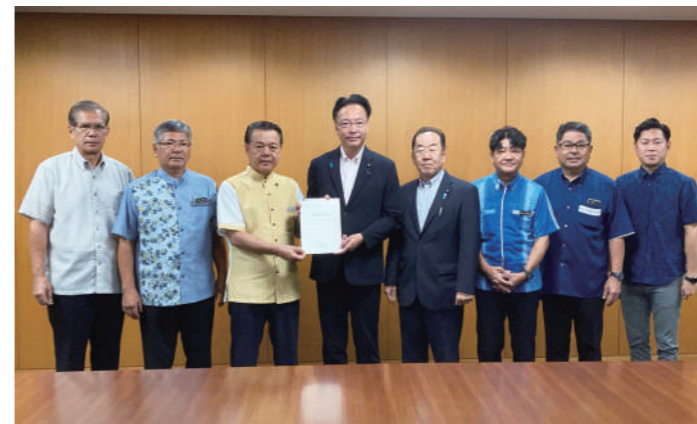
新たな『ごみ処理施設』及び『最終処分場』の建設候補地決定！



林芳正官房長官への要請



自見はなこ沖縄担当大臣（当時）への要請



国定勇人環境大臣政務官（当時）への要請



鬼木誠防衛副大臣（当時）への要請

当組合では、ごみ処理施設建設を令和7年度より環境省の循環型社会形成推進交付金を活用し、令和19年度の供用開始に向けて事業を進めて参ります。

また、建設予定のごみ処理施設の他に、既存のごみ処理施設を2施設保有し、両施設ともに老朽化が著しいことから、当該

交付金を活用して補修・修繕等の延命措置を図る事業を実施しております。

現在、沖縄県が内閣府から交付される当該交付金は、年間約12億円の予算であります。沖縄県内の自治体においても、ごみ処理施設建設や基幹的設備改良事業等が令和6年度から

令和12年度にかけて多く予定され、当該交付金の配分が逼迫した状況であります。

また、最終処分場建設については令和15年度中の供用開始に向けて事業を進めております。

既存の最終処分場「美らグリーン南城」は、防衛省補助を

場建設においても構成市町の財政負担軽減のため高額補助である防衛省予算の活用を目指しているところです。

ごみ処理施設や最終処分場については住民生活に直結する重要な施設であります。建設には多額の費用を要するところから、構成市町の3市3町首长において令和6年8月20日、令和6年8月22日に関係省庁へ要請活動を行いました。

循環型社会形成推進交付金等の活用に向けた取り組み！

第3回環境衛生審議会

令和6年度第3回環境衛生審議会を令和7年1月17日午後2時から南部総合福祉センター1Fホールで開催しました。

この日の会議では、ごみ処理施設及び最終処分場の建設候補地決定に向けての報告を行い、また最終処分場の処理方式について諮問し、審議が行われました。



環境衛生審議会 (2025.1.17)

事務局から提案されたセメント固化方式(※1)について出席した委員からは説明会等での住民からの質疑の確認や県内企業での技術的可能性、又、施設の構造や安全性等について質疑・意見等がありました。

第4回環境衛生関係市町村理事協議会(最終決定機関)

令和6年度第4回環境衛生関係市町村理事協議会を令和7年1月21日午後3時50分から南部総合福祉センター1Fホールで開催しました。

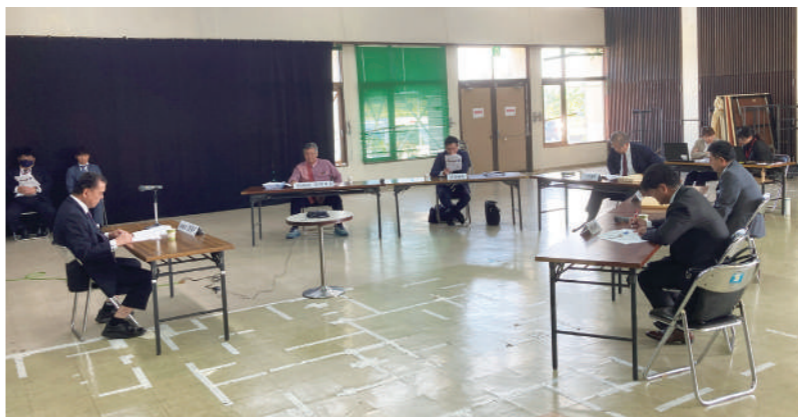
この日の会議では、ごみ処理施設及び最終処分場の建設候補地決定について、また最終処分場の処理方式についての審議が行われました。

事務局からは候補地選定の主な経緯や供用開始までのスケジュール等について、また最終処分場の処理方式(事務局案の

セメント固化方式)について説明を行いました。

理事からは、最終処分場の処理方式について質疑・意見等がありました。

議題内容を審議した結果、ごみ処理施設は「西原町小那覇地区」、最終処分場は「八重瀬町新城・具志頭地区」を建設候補地として、また最終処分場の処理方式はセメント固化方式



理事協議会 (2025.1.21)

が理事の総意をもって正式に可決されました。

今後は、委託業務や用地・補償等を進めていくこととなりますが、地域とも意見交換等を行いながら、安全・安心な施設整備を進めるためにも、引き続き構成市町3市3町とも連携し、建設に向けて一丸となって取り組んで参ります。



最終処分場イメージ図

※1 セメント固化方式とは…
焼却した灰とセメントを混合して固め埋立る処理方式の仮称

新たな『ごみ処理施設』及び『最終処分場』の建設候補地決定に向けた取り組み！

当組合では令和6年5月21日の理事協議会において候補地に内定した西原町小那覇地区のごみ処理施設建設について、地権者及び西原町の住民を対象に西原町中央公民館で説明会を開催しました。

令和6年7月26日の地権者説明会には、41名の参加があり、同年10月15日の西原町民説明会には、78名の参加がありました。

説明会では経緯、位置、ごみ処理施設の概要や、事業スケジュール等の説明を行いました。

参加者からは収集車の往来によるルート周辺の環境悪化、ごみ処理施設に対する安全性等についての質疑や意見があり、懸念事項の対策徹底についての要望等がありました。

参加者から、ごみ処理施設建設の事業推進について反対意見は無く、終了時には拍手をもっての賛同となりました。



地権者説明会(2024.7.26)



西原町民説明会(2024.10.15)

当組合では令和6年7月9日の理事協議会において候補地に内定した八重瀬町新城・具志頭地区の最終処分場建設について、地域への説明会や「美らグリーン南城」の施設見学を開催し、最終処分場へ搬入するトラックの飛散防止対策や施設の安全性を確認していただくことができました。

八重瀬町民説明会には62名の参加があり、説明会の中では経緯、運搬経路や処理方式、事業スケジュール等の説明を行いました。

説明会の参加者からは、セメント固化方式の安全性や搬入時間帯及び運搬時の安全対策、搬入するトラックの台数等について質疑・意見等がありました。

事業推進について反対意見は無く、住民の皆さまにはなくてはならない重要な施設であることの認識で理解を示して頂きました。



美らグリーン南城視察見学(2024.10.13)



八重瀬町民説明会(2024.12.4)